

かがやく地域の宝 中藤っ子

福井市中藤小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	1回
地域及び家庭への学校公開	22回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	32人
授業ボランティア（含：低ボラ）	243人
登下校支援ボランティア	1,250人
その他（ ）	人

(3) 特色ある活動

心の教育の充実(地域とのふれあいを通して)

具体的活動内容

① ボランティアありがとう集会

図書ボランティア、下校ボランティア、子ども見守り隊の方々を迎えて、全校児童で日ごろの感謝の気持ちを伝えました。ボランティアの方々の紹介やボランティア活動に関するクイズを行い、最後にボランティアの方全員に感謝の手作りメダルと、全児童が書いたお礼の手紙を贈りました。児童は、ボランティアの方々への感謝することを通して、豊かな心を養うこともできました。



【感謝の気持ちを込めて】

② 地域のお年寄りとの交流活動

1年生が地域のお年寄りに昔遊びを教えていただく会を開きました。当日は12名のゲストティーチャーに来ていただき、こまや竹馬、折り紙、あやとり、剣玉などを教えていただきました。児童は遊びを通して地域のお年寄りとのふれあうことができました。

③ 老人ホームの訪問

4年生は、地域にある老人ホームを訪問しました。リコーダーや縄跳び等の発表を行った後、あやとりや福笑いを行って、楽しい時間を過ごしました。おじいさん、おばあさんの笑顔や励ましに、子どもたちはうれしさを充実感だけでなく、人に対する優しさの大切さを感じることができました。

④ 安全安心パトロール

学校・PTA・地域の安心安全ネットワーク・青少年育成福井市民会議が合同で毎年7月に実施しています。児童・保護者とともに町内ごとに児童の下校ルートのパトロールし、危険箇所の点検、有害チラシの除去を行っています。パトロール結果は自治会に提出し、2年に1度「中藤安全マップ」を更新し、全家庭に配布しています。

成果と課題

- ・ 地域の人材等を積極的に活用し、多様な体験活動を取り入れることで、児童は意欲的に学習に取り組み、教育効果が高められた。
- ・ 中学校区教育の重点テーマに「心の教育」を掲げており、地域・家庭と連携し、さらに充実した取組を行っていきたい。

※A 4 版 1 枚で作成してください。